

たましま協同病院だより

玉島協同病院

倉敷市玉島柏島5209-1

電話(086) 523-1234

<http://www.tamakyo.com/>

発行責任者 青木弘人

[病院理念] 玉島とその周辺の地域で暮らす人々が、疾病・障害のあるなしにかかわらず、その人らしく輝いて暮らせ、安心して一生を終えることを支援する医療機関でありたいと願います



夏の高校生医療体験

看護師を目指している高校生を対象に、半日看護師体験を実施しました。初めに当院の紹介や、各部署がどのように機能しているのかを説明し、病院の仕組みについて理解してもらったことができた。その後は3グループに別

て血圧測定、嚥下食体験、薬剤の吸い上げ、点滴の滴下調整などの看護体験を実施しました。私は血圧測定を担当し、普段見ることのない聴診法での測定を学生さんともに行いました。みなさんとても真剣に取り組みされており、良い経験になったのではないかと思います。最後



までの行動を見つめ直すことができました。今回の体験から、看護師の仕事について興味を持ち、将来理想の看護師になつてくれたら嬉しいなと思います。
(2病棟看護師 中野 日華莉)



避難訓練の様子

訓練の終盤には、消火・放水訓練も行われました。訓練の後、途切れることなく優しく声をしてくれ、心遣いをうれしく思いました。

反省会でも、生きた良い意見がたくさん出ていました。消防訓練は手順を確認するという意味だけではなく、いざという時につながる実際の場面を想定して準備するための学びの多い機会でした。今回の経験を今後に生かしていきたいと思っています。
(検査室 土山 真理子)

2026年度 第1回 消防避難訓練を実施

今年度第1回目の訓練は、「昼間に病棟で火災が発生」を想定して行われました。私は救助を待つ患者役だったので、トイレ内で鍵をかけて座っていたら、突然の火事(警報)に驚き腰を抜かして立ち上がれなくなりました」という設定で、実際にトイレで鍵を



放水訓練に参加する筆者(右)

近隣医療機関へ訪問させていただきました

この間、当院の病床機能転換に伴う状況と夏のご挨拶も兼ねて、近隣医療機関へ訪問させていただきました。訪問させていただいた機関は下記の通りで



玉島中央病院へ訪問

す(敬称略)。倉敷中央病院・川崎医科大学附属病院・玉島中央病院・プライムホスピタル玉島・玉島病院・柴田病院。さらに近隣の開業医の先生方(下記敬称略)にも訪問させていただきました。中塚医院・山岡医院・藤田医院・いなだ医院・小野内科医院。

懇談を通して、各々の先生方より当院への期待と今後のさらなる連携強化で地域医療を守っていくことの重要性を強く感じました。現在、医療機関を取り巻く状況は人材難や経営難等でもどこも厳しく、みなが連携し合い歯を食いしばって頑張っています。当院も地域のニーズを把握しつつ、地域医療・ケアに貢献できるよう頑張っていく所存です。
(地域医療・ケアサポートセンター 室長 八谷 直博)

喫茶ボランティア再開しました!

数年前のコロナ禍により惜しまれながらお休みしていた喫茶ボランティアが、8/13より再開しました! 美味しいコーヒーとお菓子を用意してお待ちしております。近くにお越しの際には是非お立ち寄りください!

不定期開催となりますので、開催日時については当院のホームページやInstagramにてお知らせします。こちらも是非ご覧ください。

場所: 病院2階ラウンジ
料金: コーヒー1杯 100円 (お菓子付き)



玉島協同病院は今後も部屋代はいただきません/カルテを開示しています



集会に参加したみなさんと記念撮影



9条の碑見学



千羽鶴を寄贈

国民平和 大行進に参加



7月24日は、今年で69回目となる平和行進の玉島入りの日でした。しかし、当日は酷暑のため熱中症警戒アラートが発令され、残念ながら行進は中止となりましたが、玉島支所で行われた集会には、当院から職員6名が参加しました。

全国通し行進者の尾崎庸美（おさき・つねみ）さんは、長崎出身の被爆二世であることや、被爆者であった母親が亡くなる前に「戦争は絶対にしてはいけない。憲法9条を守らんばいけん」と言われたことを紹介されました。母親の言葉を遺言として受け止め、これまでさまざまな平和活動に取り組んできたことを、力強く語られました。

当院からは今年も、平和への願いを込めて職員が作製した千羽鶴をお渡ししました。集会後には、全国通し行進者、県内行進者の方々が当院を訪れ、敷地内にある「憲法9条の碑」を見学されました。

終戦から81年。戦争を知らない世代が増える今、平和の尊さを次の世代に伝えていくことが私たち一人ひとりに求められています。いのちと健康を守る医療に携わる者として、戦争のない平和な社会を願い、これからも平和について学び、考え、行動することを大切にしていきたいと思っています。

（社保平和委員会
西村 みゆき）

加集万里子のお料理教室

シリーズ 213



カラムーチョとキャベツのマヨネーズ和え



辛いスパイスのついたポテトチップスとキャベツの千切りをマヨネーズで和えるだけで1品になります。のりお味やコンソメ味でもおいしくできます。

材 料（カラムーチョ小1袋を使って）

- ♥カラムーチョ小袋 1袋
- ♥千切りキャベツ 片手山盛りくらい
- ♥豆苗か貝割れ菜 好きなだけ
- ♥ナッツ類（あれば） 大さじ1
- ♥マヨネーズ 好きなだけ

作り方

- ①材料を全て和えるだけ。
トッピングにきざんだナッツをのせる。
マヨネーズは食べながら調整してもいいです。



ほかのスナック菓子で作って試してみるのも楽しいですね。

広島平和バスツアーに参加して



私は8月6日に実施された広島平和バスツアーに初めて参加させていただきました。その中で原水爆禁止世界大会と広島の日めぐりに参加しました。原水爆禁止世界大会は、核兵器の廃絶と世界の平和を願い、被爆者の体験や各国の取り組みについて学び、核兵器のない世界を目指す大会です。今回、被爆者の方から、当時は青春を過ごすこともできず、学校で軍服を縫ったり、弾丸を作ったりしていたことや、原爆によって家族を失い、その後も放射線による病気や差別に苦しんだことを聞きました。また、広島を実際に訪れ、碑めぐりを通して戦争や原爆の悲惨さをより深く知ることができました。

今回の参加を通して、核兵器は人の命や生活を一瞬で奪うだけでなく、その後も長い苦しみを残すものだと感じました。核兵器を使わせない、そしてなくしていくために、まず自分自身が学び、周囲に伝えていきたいです。

（事務課 安東 優姫）



Follow Us!
@tamashima_kyoudou

玉島協同病院
公式Instagram

